



本展DM使用画像 展示予定作品
《Melting Painting》
2019
キャンバス、アイスクリーム
12cm×12cm

PLAYGROUND

明楽和記

2019年6月14日[金] __ 30日[日] 11時 __ 19時

[金]のみ11時__20時 / [月]休廊

【協力】内田工業株式会社、北川鉄工所

Gallery **P A R C**
GRAND MARBLE



Gallery PARC[グランマール ギャラリー・パーク]では、2014年より公募展『Gallery PARC Art Competition』を毎年開催し、例年7月に採択プランによる展覧会を実施しています。また、2018年より公募展開催前にあたる6月に、これまでの公募展採択アーティストより1名を選抜して個展(2018年は、2014年の採択アーティスト・むらたちひろ「internal works / 境界の渉り」展)を開催するフレームを設置し、PARCでの公募展をきっかけとして、それぞれのアーティストの「今」の活動や展開を眼差す機会としています。

本年も7月5日(金)より2名・1組による3つの展覧会を連続開催いたしますが、それに先立つ2019年6月14日(金)から6月30日(日)まで、2015年の採択アーティストである明楽和記による個展「Playground」を開催いたします。

明楽和記(あきら・かずき/1988年・和歌山生まれ)は、2011年に成安造形大学 構想表現クラスを卒業、2012年に同大学今井祝雄研究室を修了後、精力的に個展を開催する一方、「ART COURT FRONTIER#12」(ART COURT GALLERY・大阪 / 2014年)や「六甲ミーツ・アート2016」(六甲山・兵庫 / 2016年)、「KAVCアートジャック」(神戸アートビレッジセンター・兵庫 / 2018)などのグループ展などでの発表にも積極的に取り組んでいます。

『私は色を置くこと、与えることで作品を成立させています。』とする明楽は、絵画を「ある場に色が置かれている状態」と解釈しています。この「ある場」とはいわば支持体として、キャンバスや壁、窓や地面などを含み、「色を置く」は絵の具や塗料によるものだけでなく、私たちの目に馴染んだ既製品(付箋、風船や電球、ビー玉やスーパーボールなど)などをも含みます。塗装されて壁にかけられた時計、床にドリッピングされた大量のビー玉、部屋を跳ね回りながら空間にストロークを描くスーパーボール、ギャラリー空間を強引に白色で塗り込めることでつくられた無の象徴(ホワイトキューブ)。これらは「絵画」を解釈・分解した上で、そこから色(要素)を抽出・選択し、支持体(場)を見定め、(再)配置する行為であり、これは明楽にとっての絵画制作と捉えることができます。

要素・場・意味を観察し、そこにある認識や意味を軽妙にズラす、あるいは異なる規則によって並び替え、置き換えることで作品を成立させる明楽は、本展「Playground」において、PARCを「公園」と置き替え、展示空間と公園や道などとの差を排除してみることで、『作品』の在り方や成立条件を考察するものです。また、本展ではその思考を絵画だけでなく彫刻へと広げ、それぞれの境界や関係性へと眼差しを向けます。

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上【info@galleryparc.com】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 **Playground**

出展作家 **明楽和記 Akira Kazuki**

<http://akira.xii.jp>

会 期 2019年6月14日[金] — 6月30日[日] 11:00~19:00 月曜日休廊 / 金曜日のみ20:00まで

主 催 ギャラリー・パルク

協 力 内田工業株式会社、北川鉄工所

料 金 無料

会 場 Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F MAP

ア ク セ ス 地下鉄烏丸線「四条」駅・阪急京都線「烏丸」駅22・24番出口より徒歩7分。地下鉄烏丸線・地下鉄東西線「烏丸御池」駅より徒歩7分。
室町通・六角通 北東角 室町通側入り口より2Fへ

問い合わせ Gallery PARC (正木・村田・岡田) 〒604-8165 京都府 京都市 中京区 烏帽子屋町 502 2F~4F

TEL= 075-231-0706 FAX= 075-231-0703 MAIL= info@galleryparc.com HP= www.galleryparc.com



明楽 和記

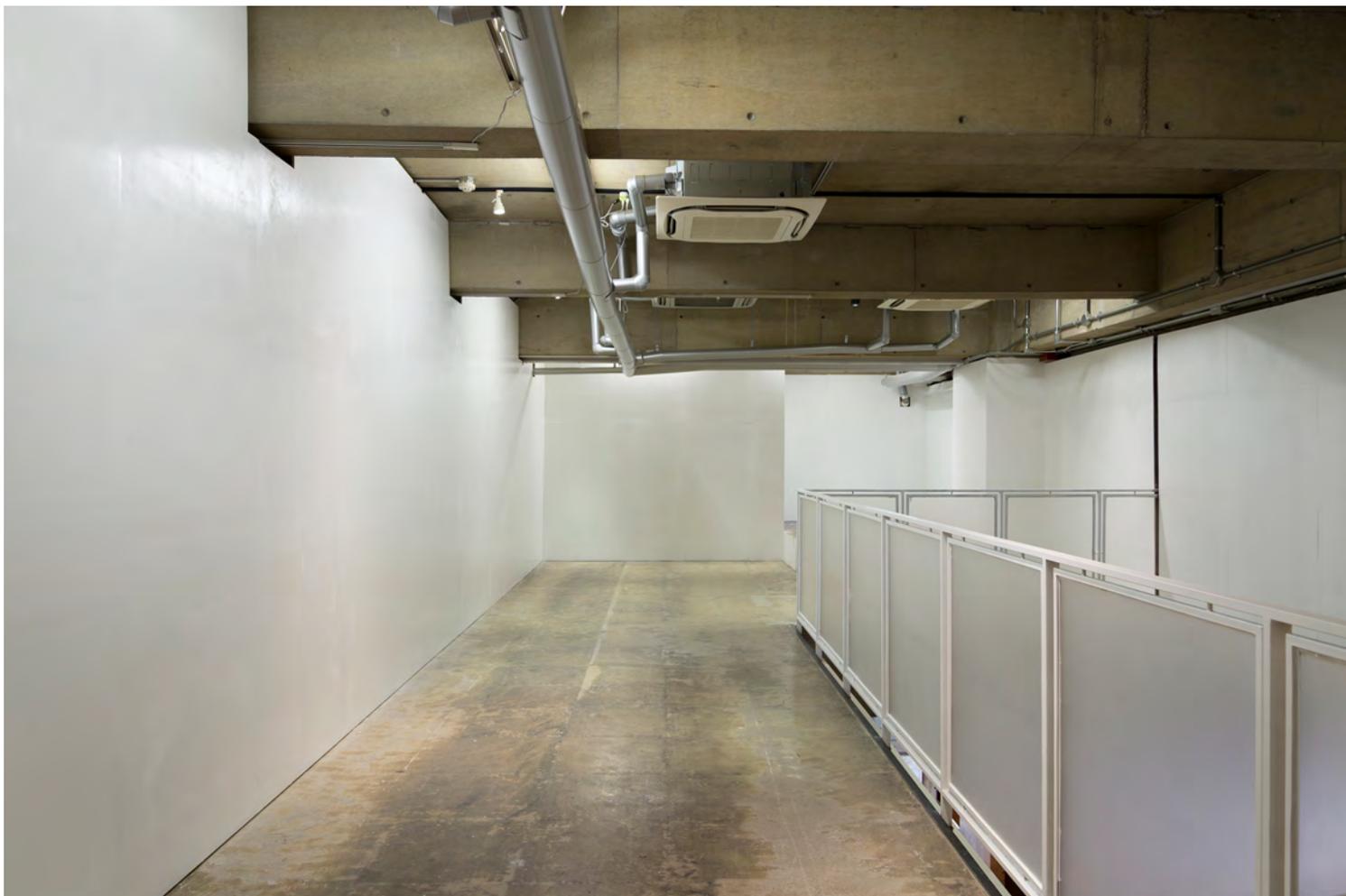
AKIRA Kazuki

「遊具を彫刻に、猫を絵画に。」

魔法のようですが、これらの異なるものを地続きにしようと試みたとき、頭の中にそれぞれの領域を隔てる壁があるかもしれません。

しかし、その壁を乗り越える、もしくは消し去ることができれば、公園にはカラフルな彫刻が並び、向こうの方で絵画が寝ている、何気ない日常の中に作品のある場が広がることになります。

今回の個展は、公園と遊具をテーマに展覧会を構成し、壁を乗り越えるハシゴ、もしくは壁を壊すドリルのような作品を中心に展示します。



2015年・Gallery PARCでの個展「白」会場風景

《6,000 marbles》
2013
ビー玉

明楽 和記

AKIRA Kazuki

- 1988 和歌山生まれ
- 2011 成安造形大学 構造表現クラス卒業
- 2012 成安造形大学 今井祝雄研究室修了

個展

- 2012 Touch & Stroke (KUNST ARZT・京都)
- 2013 farbraum (weissraum Kyoto・京都)
 - .. Double Walking (CASE・京都)
 - .. 16LB (Gallery Ort Project・京都)
- 2015 絵画の描き方 (Gallery 1963・大阪)
 - .. 白 (Gallery PARC・京都)
 - .. composition (大津市北小松・滋賀)
- 2016 明楽和記展 (CAS・大阪)
 - .. 60 (GALERIE ASHIYA SHULE・兵庫)
- 2018 AKIRA (Gallery Ami-Kanoko・大阪)

グループ展

- 2018 ゆき (Gallery Ami-Kanoko・大阪)
 - .. KAVCアートジャック (神戸アートビレッジセンター・兵庫)
- 2017 Marcel Duchampに (CAS・大阪)
- 2016 赤 (CAS・大阪)
 - .. 六甲ミーツ・アート 2016 (六甲山・兵庫)
- 2014 ART COURT FRONTIER #12 (ART COURT Gallery・大阪)
- 2013 Art Shower2013 (海岸通りギャラリー CASO・大阪)
 - .. アート亀山2013 (亀山市内・三重)
 - .. 秋の小旅行 (窯横カフェ・愛知)
- 2012 成安造形大学卒業制作展 (京都市美術館)
- .. Art Shower2012 (海岸通りギャラリー CASO・大阪)

受賞歴

- 2011 成安造形大学卒業制作展「最優秀賞」(京都市美術館・京都)
- 2012 ターナーアワード2012「入選」(全国に巡回)

企画・キュレーション

- 2009 湖族の郷アートプロジェクト (企画・運営・代表)
- 2012 春名祐麻展 (キュレーション)

ワークショップ

- 2009 101dogs (京都市勧業館 みやこめっせ)
- 2011 13 painters (仰木の里東保育園・滋賀)

パフォーマンス

- 2011 ナカノシマ 現代美術の流れ (堂島川・大阪)
 - *The PLAYのメンバーと参加

コレクション

- 2012 An Infinite Stroke (Super Ball) (東川町・北海道)
- 2016 painting of three colors (Hair & Facial U・和歌山)



《12 colors》
2016年
素材: 絵画

明楽和記展 (CAS・大阪) 会場風景 個展に展示する作品を、作品のレンタル会社に選択・貸出を依頼した



2018年・Gallery Ami-Kanoko (大阪) での個展「AKIRA」会場風景
部屋中をスーパーボールが飛び回っており、鑑賞者は盾を持って中に入ることができる